

# 子宮頸ガン予防ワクチン（ガーダシル<sup>®</sup>）

4価（HPV6型+11型+16型+18型）ワクチンです。

**16型+18型**は、**子宮ガン**の原因の6割を占めています。

子宮頸ガン全体の6割しか予防できませんから、ガン検診も必要です。

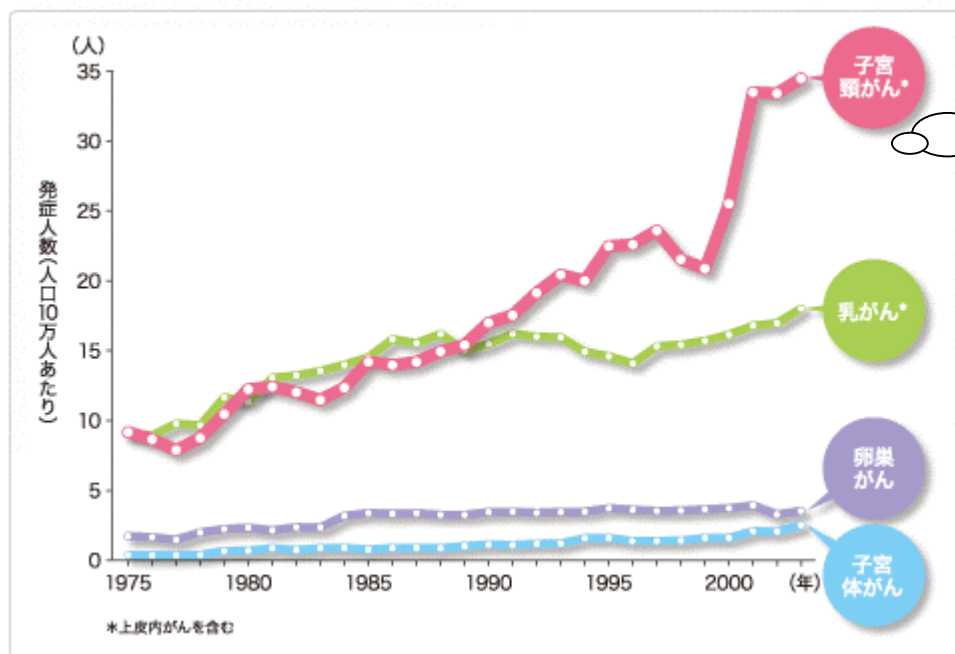
**6型+11型**で、外陰部のイボ（**尖圭コンジローマ**）を大幅に予防できます。

3回の接種で20年間有効です。

10歳以上の女兒が対象になります。

合計3回の接種が必要です。

図：日本における20～39歳の女性10万人当たりの各種がんの発症率推移



国立がんセンターがん対策情報センター、人口動態統計(厚生労働大臣官房統計情報部)

子宮ガンは女性のガンの原因第一位で、20～30歳代で急増します。



## 副反応

- ・ 接種部位の筋肉痛（3日ほど続く）
- ・ 37.5 以上の発熱（数%） など

## ワクチン・スケジュール

<接種スケジュール：初回接種、2ヵ月後、6ヵ月後>

